

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こぼんはうすさくらヴィスト富山二口教室		
○保護者評価実施期間	2024年10月15日		2024/10/31
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	児童発達支援 19名	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	2024年10月15日		2024/10/31
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2024年12月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援指針や支援方針など理念とニーズの相違がなく、満足感が高いこと(満足度100%)	<ul style="list-style-type: none"> ・5領域を意識したプログラムを毎日実施。 ・中抜け療育を取り入れ、保育園に通いながら療育を受けられる形を整えた。 ・プレ保育園として、初集団参加の児童も積極的に受け入れた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援内容のFBを、より個別にアセスメントしたケア記録を記載する。 ・活動時には、楽しいだけでなく学びや成長を意識した活動設定を行う。 ・中抜け療育で保育園との連携が強化された。今後、話し合いの場などを設定し、情報交換も行っていきたい。
2	スタッフの支援姿勢や接し方・態度などが、丁寧で安心できると評価いただいていること	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度入社スタッフが多い中、研修動画視聴時間を設けて支援についての学びを深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの研修時間確保
3	送迎体制の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・2人体制での送迎(お子さん2名以上から2人体制にしている) ・到着予定時間のお知らせ(毎回、保護者にLINEでお知らせしている) ・チャイルドシートやジュニアシート必着(小学生も規定身長まで必着にする) 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時間変更時の対応等、対応しきれないこともあるため送迎車を増車し、安全でゆとりを持った送迎を心がける。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・正規職員とパートスタッフの情報格差(支援面) 	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務時間の関係で、個別支援会議に不参加 ・支援共有や検討の時間をとりにくい ・会社チャットに支援状況を上げているが、チャットを見る時間が取れない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援会議後の回覧や情報閲覧ができる環境を作る。ただし、半年以上務めたスタッフに限るなど、情報の取り扱いにも注意する。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・正規職員とパートスタッフの情報格差(運営面) 	<ul style="list-style-type: none"> ・正規職員が実施していることもパートスタッフが把握していないため、各項目で「わからない」「知らない」等、評価が下がってしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営にかかわる部分を、徐々にお伝えしていく。
3			